

西彼保健所 感染症情報

令和8年 第 12 週 令和8年3月16日 ~ 令和8年3月22日

全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報：診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	報告なし

定点把握の対象となる5類感染症発生状況 (定点医療機関当たり患者数) ↑;前週より増加↑↑;2週連続増加↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
	11 週	12 週	警報レベル		注意報レベル		11 週	12 週	警報レベル		注意報レベル
			開始	終息					開始	終息	
インフルエンザ	9.0	15.0 注意報	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.00	/	/	/
COVID-19	0.00	0.00	/	/	/	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	6	2	/
急性呼吸器感染症 (ARI)	75.0 ↑	72.6	/	/	/	流行性耳下腺炎	0.00	0.33 ↑	6	2	3
RSウイルス感染症	1.33 ↑	1.00	/	/	/	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	/
咽頭結膜熱	1.00 ↑	1.33 ↑↑	3	1	/	流行性角結膜炎	0.00	0.00	8	4	/
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.33 警報	4.00 警報	8	4	/	細菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	/	/
感染性胃腸炎	12.67 ↑↑	8.00	20	12	/	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	/	/
水痘	0.33 ↑	0.33	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	1.00 ↑	/	/	/
手足口病	0.00	0.67 ↑	5	2	/	クラミジア肺炎	0.00	0.00	/	/	/
伝染性紅斑 (リンゴ病)	0.00	0.00	2	1	/	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	/	/

トピックス・季節情報

狂犬病予防注射月間



日本では、狂犬病予防法に基づき、犬の飼い主には4月1日から6月30日までの間にその犬に予防注射を受けさせることが義務づけられています。愛犬や周囲のかたのいのちを守るためにも、予防注射に関する正しい情報に基づき、毎年1回予防注射を確実に行きましょう。

狂犬病は人にもうつる病気です。

狂犬病とは、狂犬病ウイルスによる感染症です。人は、感染動物(主として犬)に噛まれることによって唾液からウイルスに感染し、長い潜伏期の後に発症します。発症してしまうと有効な治療法はなく、ほぼ100%死亡します。

現在、日本での狂犬病の発生は認められていませんが、アジア、アフリカを中心に世界では年間5万人以上の死亡者が発生しています。

●犬の飼い主は狂犬病予防法に基づき、(1)市町に犬を登録(2)犬に毎年、狂犬病の予防注射を受けさせる(3)犬に鑑札と注射済票を付けることが義務づけられています。

マダニ媒介感染症に注意しましょう



厚生労働省HP



マダニが活発に活動する時期になります。

マダニの中には病原体を保有しているダニがあり、そのダニに咬まれることにより感染する病気があります。

- 保健所の調査において、ほとんどの感染者は、農作業や除草作業時等に長袖長ズボン等を適切に着用していました
- 一方で、虫よけスプレー(忌避剤)は、ほとんどの感染者が使用していませんでした
- 適切な服装をしていても衣類の隙間から付着したダニが入り込むことがあり、予防できない可能性もあります
- 屋外での作業(ガーデニングを含む)時は、服装の上から虫よけスプレーを使いましょう

※ペットを介して、庭や屋内にダニが持ち込まれることもありますので、ペットにも注意を払いましょう

